

平成30年3月6日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

総務厚生常任委員会
委員長 中野 大徳

総務厚生常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。
記

1. 所管事務調査事項

- (1) 役場庁舎の暫定移転と効率的な行政執行に関する調査
- (2) 只見町国民健康保険朝日診療所の運営に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査、現地調査
- (3) 調査日 1月12日、2月20日
- (4) 出席委員 中野大徳委員長、山岸国夫副委員長、鈴木征委員、佐藤孝義委員、齋藤邦夫委員

3. 調査結果及び意見

平成29年度は2項目を具体化し調査してきた。朝日診療所の運営に関する調査については、平成30年度から3年間の「経営健全化計画」を示された。内容としては、基本的な考え方の再認識から、昨年7月より既に実施されている「患者のニーズに合った診療時間の設定」「ホームページの充実」「町民の中に入り講話等を行う啓蒙活動」等、15ページの冊子にまとめられた。

朝日診療所は、少子・高齢化社会における保健・医療・福祉の連携、統合を図り、地域包括ケアシステムの拠点としての役割を担う、町民にとってなくてはならない施設であり、今後も健全化に向けて継続調査していく。

また、役場庁舎の暫定移転については、状況に応じた細部の変更はあるものの、概ね、示された計画通り進捗していることを確認している。

以上